

建築工事成績採点表及び審査項目別運用表

令和4年度

呉市



工事成績採点表

件名																請負代金額					円													
受注者	契約工期					～										工事の完成期限					完成年月日													
審査項目	細別	一般監督員					主任監督員等					検査員(中間1)					検査員(中間2)					検査員(完成)												
		氏名					氏名					氏名					氏名					氏名												
		a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0																												
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0																												
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0								+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15.0																					
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15.0																					
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0																												
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0
	III. 出来ばえ													+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0	
4. 工事特性	I. 施工条件等 ※2						+20.0	～	0																									
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※3	+7.0	～	0																														
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 ※4						+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0																							
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		点					点					点					点																	
評定点(65点±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点					④ 点																	
7. 評定点計		点					・中間検査があった場合 ① 点×0.4+② 点×0.2+③ 点×0.2+④ 点×0.2=					点					点																	
							※但し、③(中間)が2回の場合は平均値																											
							・中間検査が無かった場合 ① 点×0.4+② 点×0.2+④ 点×0.4=										点																	
8. 法令遵守等 ※7							点										点																	
9. 評定点合計 ※8		○					7. 評定点計(点) - 8. 法令遵守等(点) =					点																						
所見 ※5		(一般監督員) 別紙のとおり					(主任監督員等) 別紙のとおり					(検査員) 別紙のとおり																						

※1 各表定点(①～④)は小数点第1位までとする。
 ※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境、社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。評価に当たっては一般監督員からの報告を受けて、主任監督員等が評価するものとする。
 ※3 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。
 ※4 社会性等の評価では地域貢献の観点から、加減点のみとする。
 ※5 所見は、加減点した内容について必ず記載する。
 ※6 各審査項目ごとの採点は、一般監督員は別紙-1、主任監督員等は別紙-2、検査員は別紙-3によるものとし、完成検査の場合は検査員の評定に先立ち、一般監督員・主任監督員等が記入する。
 ※7 法令遵守等の評価は、主任監督員等が行い、減点評価のみとする。
 ※8 評定点合計は四捨五入して整数とする。

工 事 に 関 す る 所 見

令和 年度 第 号

一般監督員	主任監督員等	検 査 員
① 施工体制(施工体制一般・配置技術者)	① 施工状況(工程管理・安全対策)	① 施工状況(施工管理)
② 施工状況(施工管理・工程管理・安全対策・対外関係)	② 社会性等(地域貢献)	② 出来形及び出来ばえ(出来形・品質・出来ばえ)
③ 出来形及び出来ばえ(出来形・品質)・その他(創意工夫)	③ その他(工事特性・法令遵守等)	③ その他

一般監督員用

考 査 項 目 別 運 用 表

(一般監督員用)

考查項目	細 別	a	b	c	d	e		
1. 施工体制	I 施工体制一般	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である		
		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。</p> <p>品質管理体制が、書面に適切に記載されている。</p> <p>安全管理体制が、書面に適切に記載されている。</p> <p>現場の施工体制（品質管理、安全管理を含む）が、書面と一致している。</p> <p>工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。</p> <p>建設業退職金共済制度（建退共）の趣旨を下請業者に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。</p> <p>元請業者が、下請業者の施工結果を十分検査している。</p> <p>現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。</p> <p>「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p>その他（理由：)</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・c</p> <p>評価値が60%未満・・・d</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (10)</p>			

考 査 項 目 別 運 用 表

(一般監督員用)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
1. 施工体制	II 配置技術者（現場代理人等）	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>現場代理人として、工事全体の把握ができています。</p> <p>現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。</p> <p>契約書・設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。</p> <p>工事請負契約書第18条（条件変更等）第1項（以下、「契約書第18条」という。）に基づく設計図書の照査を行っている。</p> <p>書類及び資料が適切に整理されている。</p> <p>作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。</p> <p>工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。</p> <p>作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。</p> <p>主任（監理）技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。</p> <p>施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。</p> <p>施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。</p> <p>「施工プロセス」チェックリストのうち、配置技術者（現場代理人/監理技術者/主任技術者）について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p>その他（理由： _____）</p>				<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・c</p> <p>評価値が60%未満・・・d</p>				<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (13)</p>	

考 査 項 目 別 運 用 表

(一般監督員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e		
2. 施工状況	I 施工管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である		
		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。</p> <p>施工計画書が、工事着手前（計画内容に変更が生じた場合を含む）に提出されている。</p> <p>施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。</p> <p>施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。</p> <p>施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。</p> <p>施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。</p> <p>工事打合せ簿等の工事記録の整備が、適時に行われている。</p> <p>施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。</p> <p>現場内での整理整頓が、日常的に行われている。</p> <p>一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。</p> <p>使用する建築材料（以下「材料」という。）・設備機材（以下「機材」という。）の調達計画及び搬入後の管理が適切である。</p> <p>社内検査が計画的に行われている。</p> <p>独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。</p> <p>低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</p> <p>建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。</p> <p>「施工プロセス」チェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p>その他（理由： _____）</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・c</p> <p>評価値が60%未満・・・・・・・・d</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (17)</p>			

考査項目別運用表

(一般監督員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>実工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。</p> <p>現場での工程管理を詳細工程表やパソコンを用いて、日常的に把握している。</p> <p>工程のフォローアップを実施し、受注者の責により関連工事及び入居官署等に対し、影響を及ぼす工程の遅れない。</p> <p>現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が速い。</p> <p>工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。</p> <p>受注者の責による夜間や休日の作業がない。</p> <p>休日・代休の確保を行っている。</p> <p>近隣住民（入居官署等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。</p> <p>「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p>その他（理由： _____）</p>			<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・c</p> <p>評価値が60%未満・・・d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (10)</p>			

考 査 項 目 別 運 用 表

(一般監督員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ 安全対策	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>災害防止（工事安全）協議会等 を設置し，1回／月以上活動し，記録が整備されている。</p> <p>店社パトロールを1回／月以上実施し，記録が整備されている。</p> <p>各種安全パトロールで指摘を受けた事項について，速やかに改善を図り，かつ関係者に是正指示している。</p> <p>安全教育・安全訓練等 を適時適切に実施し，記録が整備されている。</p> <p>安全巡視 ・ T B M ・ K Y等を実施し，記録を整備している。</p> <p>新規入場者教育を実施し，実施内容に現場の特性が反映され，記録が整備されている。</p> <p>現場の各工程において適時適切に，安全管理の措置をしている。</p> <p>重機操作に際して，誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。</p> <p>山留め等について，設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p>仮設工事において，設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p>使用機械，工具等の点検整備等がなされ，十分に管理されている。</p> <p>工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり，よく整備されている。</p> <p>過積載防止に十分に取り組んでいる。</p> <p>「施工プロセス」チェックリストのうち，安全対策について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p>その他（理由： _____）</p>			<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して，監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して，監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・ b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・・ c</p> <p>評価値が60%未満・・・・・・ d</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち，対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (15)</p>	

考 査 項 目 別 運 用 表

(一般監督員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	IV 対外関係	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		●評価対象項目 評価値= 0.0%			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	
		工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 工事施工にあたり、近隣住民（入居官署等を含む）と適切に協議及び調整を行っている。 引き渡し時に入居官署に対し、保守管理について適切な説明を行っている。 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 近隣住民（入居官署等を含む）対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 その他（理由：			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。	
		●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・・・・・・d			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (8)	

考 査 項 目 別 運 用 表

(一般監督員用)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び 出来ばえ	建築工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
I 出来形		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>承諾図等が、設計図書を満足している。</p> <p>施工図等が、設計図書を満足している。</p> <p>現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。</p> <p>施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</p> <p>出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。</p> <p>出来形の管理方法を工夫している。</p> <p>解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。</p> <p>不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p>その他（理由： _____）</p>			<p><input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・ b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・・ c</p> <p>評価値が60%未満・・・・・・ d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (9)</p>			

考 査 項 目 別 運 用 表

(一般監督員用)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び 出来ばえ	建築工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
II 品質		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p>品質確認記録の内容が、適切である。</p> <p>施工の各段階における完了時の、品質が適切である。</p> <p>躯体工事における施工の品質が、良好である。</p> <p>内装仕上げ工事における施工の品質が、良好である。</p> <p>不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p>その他（理由：)</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・c</p> <p>評価値が60%未満・・・d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (0)</p>			

考査項目別運用表

(一般監督員用)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 受変電設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
II 品質		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p>施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</p> <p>品質確認記録の内容が、適切である。</p> <p>システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</p> <p>機材及び施工の品質が、良好である。</p> <p>不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p>その他（理由： _____）</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・c</p> <p>評価値が60%未満・・・d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (7)</p>			

考 査 項 目 別 運 用 表

(一般監督員用)

考査項目	工 種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	暖冷房衛生設備工 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
II 品質		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p>品質確認記録の内容が、適切である。</p> <p>施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</p> <p>システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</p> <p>機材及び施工の品質が、良好である。</p> <p>不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p>その他（理由：)</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・c</p> <p>評価値が60%未満・・・d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (7)</p>			

考 査 項 目 別 運 用 表

考査項目	細 別	工 夫 事 項
5. 創意工夫 (建築工事)	I 創意工夫【軽微なもの】	<p>【準備・後片づけ関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現地調査法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p>【施工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取組み</p> <p><input type="checkbox"/> 土工事，地業工事，鉄骨建て方，コンクリート工事等の施工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線，配管等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管，ダクト等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 照明，視界確保等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮排水，仮道路，迂回路等の計画・施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠，足場，山留め等の仮設工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p>【品質関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p>

考 査 項 目 別 運 用 表

考査項目	細 別	工 夫 事 項
		<p>【安全衛生関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫（落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>【施工管理関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形、品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用 <input type="checkbox"/> 施工合理化技術（※5）を活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>【その他】 〈新技術活用〉※新技術に関する下記5項目での加点は最大3点とする。 以下の項目の評価にあたっては、活用効果調査票の提出が不要な場合を除き、発注者及び受注者の双方による全ての活用効果調査票を確認した上で評価する。ただし、加 点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は加措置を行わないものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有効とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（3点） <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有効とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（2点） <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有効とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。（1点） <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、事後評価実施済み技術（「有効とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。（2点） <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、事後評価実施済み技術（「有効とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。（1点） <p>※ここで「有効とされる技術」とは、「公共工事における新技術活用システム」実施要領で定める「有効とされる技術」をいう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）
	<p>記述評価 (該当した評価内容を詳細記述)</p>	<p>加 点 点 評 点 : 0 点</p> <p>【創意工夫の詳細評価】 工夫の内容及び具体的内容を記載</p>

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加評価とする。
 ※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により1, 2, 3点で評価し、最大7点の加評価とする。
 ※3. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括監督員が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。
 ※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果がかった項目を詳細評価内容欄に記載する。
 ※5. 施工合理化技術（プレハブ化、ユニット化、自動化施工（ICT施工、ロボット活用等）、BIM、ASP等を活用したもので施工の合理化に資するものに限る。）を採用した場合。
 ※6. 考査項目「創意工夫」の【準備片付け関係】から【安全衛生関係】までの4つの細別ごとに、施工合理化技術を活用して効果があった場合に、その他の理由に具体的内容を記載して加点する。さらに、当該技術がNETISU登録技術である場合は【その他】（新技術活用）の項目に追加で加点できるものとする。

主任監督員用

考 査 項 目 別 運 用 表

(主任監督員等用)

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
<p>●評価対象項目</p> <p>現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。</p> <p>隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。</p> <p>近隣住民（入居官署等を含む）調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。</p> <p>配置技術者（現場代理人/監理技術者/主任技術者）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。</p> <p>その他（理由： _____)</p> <p>●判断基準</p> <p>上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e 評価を行う。</p>						

考 査 項 目 別 運 用 表

(主任監督員等用)

調査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ 安全対策	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
<p>●評価対象項目</p> <p>建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。</p> <p>安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。</p> <p>安全衛生管理活動が、適切に実施されている。</p> <p>安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。</p> <p>安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。</p> <p>その他（理由： _____)</p> <p>●判断基準</p> <p>上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e 評価を行う。</p>						

考 査 項 目 別 運 用 表

(主任監督員等用)

審査項目	細 別	対 応 事 項	【 事 例 】 具 体 的 な 施 工 条 件 等 へ の 対 応 事 項
4. 工事特性 (建築工事)	I 施工条件等への対応	【建物規模への対応】 下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・プロポーザル、コンペティション又は重要なプロジェクト案件等で、意匠又は構造が複雑な建物。
		【建物固有の機能の難しさへの対応】 下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 対象構造物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・建築工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物
		【建物固有の施工技術の難しさへの対応】 下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合【総合評価における技術提案は除く】 <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> 9. その他(理由: _____)	・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を用いた工事等 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免振装置を設ける工事 ・大規模な山留工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事 ・プロポーザル、コンペティション又は重要プロジェクト案件等で、特殊工法を用いた工事
		【厳しい自然・地盤条件への対応】 下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・地下水位が高く、ウェルポイント等の排水設備が必要な工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬季の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事
		【厳しい周辺環境、社会条件への対応】 下記の対応事項に1つ以上レ点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音など時間規制が条例で定められている工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事
		【施工現場での対応】 下記の対応事項に1つにレ点が付けば4点の加点とし、最大10点とする。 <input type="checkbox"/> 12か月を超える工期で事故が無く完成した工事(ただし全面一時中止期間は除く) <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を利用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の受注者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の導線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を利用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・プロポーザル、コンペティション又は重要なプロジェクト案件等の工事。
	詳細評価内容:		
	評 価	加 点	評 点 : 0 点

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。なお、1項目に複数の内容がある場合又は、対象範囲が広い場合は、それ以上の点数を与えてもよい。

※2. 監督員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。

※3. 評価にあたっては、監督員の意見も参考に評価する。

※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

考査項目別運用表

(主任監督員等用)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c
6. 社会性等	I 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> やや良好である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない
<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺地域の環境保全，生物保護等について，具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務者や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等，周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 広報活動や現場見学会等を実施して，地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由：</p> <p>●判断基準</p> <p>※上記該当項目を総合的に判断して，a，a'，b，b'，c評価を行う。</p>						

検査員用

考 査 項 目 別 運 用 表

(検査員用)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I 施工管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>契約約款第18条に基づく設計図書の照査を適切に処理していることが確認できる。</p> <p>施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。</p> <p>施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。</p> <p>施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。</p> <p>工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。</p> <p>使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。</p> <p>一工程の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。</p> <p>建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。</p> <p>社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分に行っていることが確認できる。</p> <p>独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。</p> <p>工事の関係書類及び資料の整理がよい。</p> <p>その他（理由： _____）</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。</p>		<p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、検査員から文書による改善指示を行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・ b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・ c</p> <p>評価値が60%未満・・・・・・ d</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (12)</p>		

考 査 項 目 別 運 用 表

(検査員用)

考查項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事	<input type="checkbox"/> 特に優れている	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 特に良好である	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
I 出来形		<p>●評価対象項目 評価値 = 0.0%</p> <p>承認図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p>出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。</p> <p>出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。</p> <p>現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。</p> <p>現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。</p> <p>不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。</p> <p>解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。</p> <p>その他（理由： _____）</p>					<p>出来形の管理に関して、 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>出来形が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査員が行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・ a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満・・・・ b</p> <p>評価値が60%以上70%未満・・・・ b'</p> <p>評価値が60%以上70%未満・・・・ c</p> <p>評価値が50%未満・・・・・・ d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (10)</p>				

考査項目別運用表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ II 品質	建築工事	<input type="checkbox"/> 特に優れている	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 特に良好である	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である			
		<p>●評価対象項目 評価値 = 0.0%</p> <p>材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p>材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p>品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。</p> <p>施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p>内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p>その他の工事（躯体・内外仕上げを除く）における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p>不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p>中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p>その他（理由： _____）</p>					<p>品質の管理に関して、 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で指示を行い改善された。</p>		<p>品質が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査員が行った。</p>		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が50%以上60%未満・・・c 評価値が50%未満・・・d</p>					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (12)</p>				

考 査 項 目 別 運 用 表

(検査員用)

考查項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 劣っている
Ⅲ 出来ばえ		<p>●評価対象項目 評価値=0.0%</p> <p>きめ細かな施工がなされ、取合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。</p> <p>関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。</p> <p>使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。</p> <p>仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。</p> <p>色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。</p> <p>材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。</p> <p>保全に配慮した施工がなされている。</p> <p>その他（理由： _____）</p> <p>●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・・b 評価値が80%未満・・・・・・c</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。

考 査 項 目 別 運 用 表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 受変電設備工事	<input type="checkbox"/> 特に優れている	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 特に良好である	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
II 品質		<p>●評価対象項目 評価値 = 0.0%</p> <p>機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p>機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p>品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。</p> <p>施工の品質が、適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。</p> <p>システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。</p> <p>不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p>中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p>運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p>その他（理由： _____）</p>					<p>品質の管理に関して、 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査員が行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 b'</p> <p>評価値が50%以上60%未満 c</p> <p>評価値が50%未満 d</p>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (12)</p> </div>	

考 査 項 目 別 運 用 表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び 出来ばえ	電気設備工事 受変電設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 劣っている
Ⅲ 出来ばえ		<p>●評価対象項目 評価値=0.0%</p> <p>きめ細かな施工がなされている。</p> <p>関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。</p> <p>機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。</p> <p>環境負荷低減への対策が優れている。</p> <p>運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</p> <p>その他（理由： _____）</p> <p>●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が80%未満・・・・・・・・c</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。</p>

考 査 項 目 別 運 用 表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	暖冷房衛生設備工 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 特に優れている	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 特に良好である	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
II 品質		<p>●評価対象項目 評価値 = 0.0%</p> <p>機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p>機材の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p>品質の確認結果が、分かりやすく整理されていることが確認できる。</p> <p>施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。</p> <p>システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。</p> <p>不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p>中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p>運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p>その他（理由： _____）</p>					<p>品質の管理に関して、 <input type="checkbox"/> 監督員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>品質が不適切であったため、工事請負契約書第32条に基づく修補指示を検査員が行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上70%未満・・・b'</p> <p>評価値が50%以上60%未満・・・c</p> <p>評価値が50%未満・・・d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (12)</p>				

考 査 項 目 別 運 用 表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び 出来ばえ	暖冷房衛生設備工 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 良好である	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 劣っている
Ⅲ 出来ばえ		<p>●評価対象項目 評価値=0.0%</p> <p>きめ細かな施工がなされている。</p> <p>関連工事（工種）又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。</p> <p>機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。</p> <p>環境負荷低減への対策が優れている。</p> <p>運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</p> <p>その他（理由：)</p> <p>●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・・b 評価値が80%未満・・・・・・c</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。</p>

考査項目別運用表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	解体工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
II 品質		<p>●評価対象項目 評価値 = 0.0%</p> <p>工事写真, 施工記録等において, 仕様書等の注意事項が守られていることが確認できる。</p> <p>解体機械が転倒しないような対策が行われていることが確認できる。</p> <p>解体作業手順が施工計画書に基づいて安全に行われていることが確認できる。</p> <p>振動, 騒音, 埃及び交通安全等の対策を講じる等, 隣接する住居等への配慮がされていることが確認できる。</p> <p>解体状況が良いことが写真等により判断できる。</p> <p>分別, 再資源化状況がわかり, 適正に管理されていることが確認できる。</p> <p>マニフェストの整理状況が良く, 廃棄物及び発生材の処理が適正であることが確認できる。</p> <p>石綿の飛散防止対策(作業実施の届出, 作業基準の遵守等規制措置)の徹底と実施内容を掲示していることが確認できる。</p> <p>その他(理由: _____)</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため, 監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため, かし担保による修補又は損害賠償請求を行い改善された。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満・・・b</p> <p>評価値が60%以上70%未満・・・b'</p> <p>評価値が60%未満・・・c</p>					<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち, 対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (9)</p> <p>④ なお, 削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>	

考 査 項 目 別 運 用 表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	解体工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
III 出来ばえ		<p>●評価対象項目 評価値=0.0%</p> <p>隣接する住居等に配慮し、周辺施設に破損が無い、又は補修対応している。</p> <p>解体後の敷地が良好で、雨水排水等にきめ細かな配慮がなされている。</p> <p>解体後の残存物が無く、解体後の状態が良好である。</p> <p>全体的な美観が良い。</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が75%以上・・・・・・・・a</p> <p>評価値が50%以上75%未満・・・b</p> <p>評価値が25%以上50%未満・・・c</p> <p>評価値が25%未満・・・・・・・・d</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

考査項目別運用表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び 出来ばえ	その他の工事又は合併工事 <A>対象工事がばらつきによる評価 が不適切な工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
II 品質		<p>●評価対象項目 評価値= 0.0%</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、かし担保による修補又は損害賠償請求を行い改善された。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>
		<p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><A>対象工事がばらつきによる評価が不適切な工事</p> <p>※評価値が90%以上……………a</p> <p>※評価値が80%以上90%未満…a'</p> <p>※評価値が70%以上80%未満…b</p> <p>※評価値が60%以上70%未満…b'</p> <p>※評価値が60%未満……………c</p> </div> <p>なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする</p>						

考査項目別運用表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	b	c	d
3. 出来形及び 出来ばえ	その他の工事又は合併工事 <A>対象工事がばらつきによる評価 が不適切な工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 劣っている
Ⅲ 出来ばえ		<p>●評価対象項目 評価値=0.0%</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が75%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が50%以上75%未満・・・・ b</p> <p>評価値が25%以上50%未満・・・・ c</p> <p>評価値が25%未満・・・・・・ d</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

考査項目別運用表

(検査員用)

考査項目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e																							
3. 出来形及び 出来ばえ	その他の工事又は合併工事 対象工事がばらつきによる評価 が適切な工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																							
II 品質		<p>●評価対象項目 評価値 = 0.0%</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p> <p>その他（理由：)</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、かし担保による修補又は損害賠償請求を行い改善された。</p>																								
		<p>●判断基準 対象工事がばらつきによる評価が適切な工事</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>① 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>② 評価値 (0.0%) = 該当項目数 (0) / 評価対象項目数 (8)</p> <p>③ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> <table border="1" style="float: right; margin-left: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">評価値</th> <th>90%以上</th> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <th>75%以上90%未満</th> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <th>60%以上75%未満</th> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <th>60%未満</th> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							ばらつきで判断可能			50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
		ばらつきで判断可能																													
		50%以下	80%以下	80%を超える																											
評価値	90%以上	a	a'	b																											
	75%以上90%未満	a'	b	b'																											
	60%以上75%未満	b	b'	c																											
	60%未満	b'	c	c																											

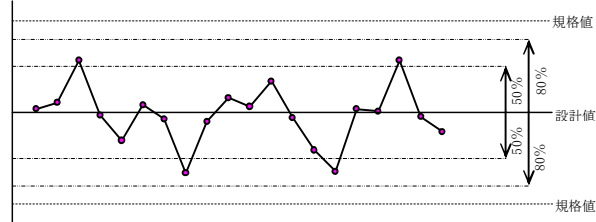
別紙ー 4

1 出来形及び品質のばらつきの考え方

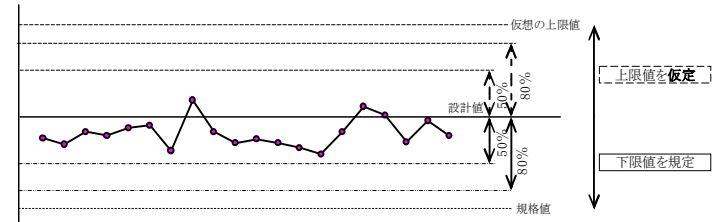
[管理図の場合]

(上・下限値がある場合)

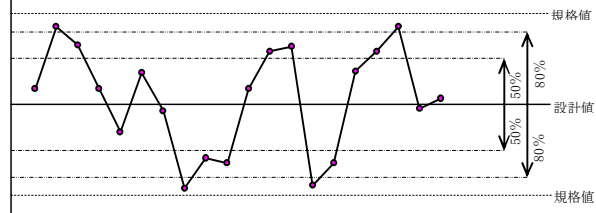
①ばらつきが50%以下と判断できる例



(下限値のみの場合)

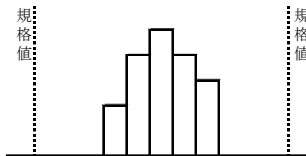


②ばらつきが80%以下と判断できる例

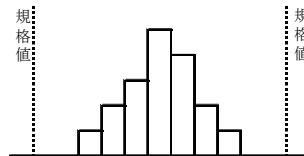


[度数表またはヒストグラムの場合]

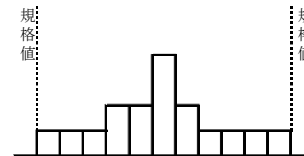
ばらつきが小さい



ばらついている



ばらつきが大きい



2 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評価する。なお、多工種で評価対象が重要な場合はこの限りではない。
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。
- (3) 評価は「合併工事」欄等を活用する。